
日 時	2014年11月8日(土) 13:30~16:30
場 所	東京ウィメンズプラザ 第1会議室A
参加者	学生11名、社会人16名 計27名
主 催	東京ウィメンズプラザ(東京ウィメンズプラザフォーラム企画) 土木技術者女性の会東日本支部
内 容	● ライフスタイル紹介「ちょっと先輩の1日」 <ul style="list-style-type: none">➢ 首都高速道路株式会社 佐藤 あすみ さん➢ ジオ・サーチ株式会社 生野 静香 さん➢ 大成建設株式会社 海野 円 さん ● グループディスカッション その1
	● 基調講演「私のキャリアパス」 <ul style="list-style-type: none">➢ 東日本旅客鉄道株式会社 小林 千佳 さん
	● グループディスカッション その2

このセミナーは、土木系女子学生を対象に「土木の世界で働く私たちの生の声を伝えたい」との目的で約10年前から続けてきました。手元の資料によると、2005年12月10日に『未来を考える時間～仕事ってなんだろう～』のタイトルで、鹿島建設の会議室で開催していますから、少なくとも9年間は続けていることになります。

今年も7月に東京都さんより「H26年度東京ウィメンズプラザフォーラム参加企画の募集」の案内を頂き、応募したところ晴れて当選となり、慌ただしく準備が始まることとなりました。

セミナー当日、会場は大学の学部2年生～修士1年生の女子学生11名と、社会人16名(女性15名、男性1名)の計27名の参加者、さらに新聞記者の男性2名、東京ウィメンズプラザの担当者(女性)1名が加わり、狭い会議室が熱気で溢れました(写真1)。

最初に、入社数年目の若手の方々3名から、日常の職場の様子や仕事の紹介をしてもらいました(首都高速 佐藤あすみさん、ジオ・サーチ 生野静香さん、大成建設 海野円さん)。日々の仕事を整理したパワーポイント、職場の写真を交え、女性ならではの視点での発表に、時には笑いも起こるなど、和やかな雰囲気の中それぞれの仕事の特徴がよく理解できました。また、仕事の内容は違っても、責任感をもって真剣に取り組まれている姿勢はどなたも共通しており、逞しく感じました(写真2)。

次に、土木の職場で長年働く女性のキャリアパスの紹介として、東日本旅客鉄道の小林千佳さんにご登壇頂きました。小林さんは、1990年(平成2年)に土木部門で初めて採用された女性で、今では同部門に在籍する150人の女性の先陣を切って引っ張っていらっしゃいます(写真3)。鉄道土木の醍醐味や、管理職の立場で苦労したこと、結婚、出産、育児の

写真1 会場の様子



写真2 「ちょっと先輩の一日」



写真3 「私のキャリアパス」



ことなど、ベテランらしい多彩な内容にすっかり聞き入ってしまいました。また、参加者に向けて「女性はハンデだと思っていたけれど、実は強みになっている。」との言葉を頂きました。女性の特性を自分の個性として捉え、一つひとつの経験を肥やしにして成長していく小林さんの姿は、学生のみならず社会人の私たちにも、大変な励みとなり、背中を後押ししてくれる内容でした（写真4）。



また、講演の合間に、5～6名の小グループに分かれ、学生の質問に社会人が答える場を設けました。学生からは「建設業界で働いている女性が元気で、仕事が楽しそうだから、不安が消え、自分もやっていけそうだった。」などの感想がありました（写真5）。



さて、最後は懇親会。セミナー参加者の約8割の方に参加頂き、大盛り上がりとなったことは言うまでもありません。今回のセミナーのメイン司会者、柏田さんが名幹事ぶりを発揮し会場は笑いの渦。パワー炸裂の懇親会となりました。

最後に、この度はお忙しい中で私たちの後輩である女子学生のために、ひと肌もふた肌も脱いで、発表の準備して下さいました、小林千佳さん、佐藤あすみさん、生野静香さん、海野円さん、ご協力ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。私たちの経験を学生に直接伝えることの大切さを、再確認することができました。

～学生からの感想・意見～

これから将来について考えていく中で、不安や疑問を多く解決できました。

様々な方のお話を聞けた（職種、ライフスタイル）。人数が少なく、素直な意見が聞けたことがとても良かった。今回、参加させてもらえてとてもよかった。非常にためになる企画なので、周囲の友人にも教えてあげたいと思った。

漠然としたイメージしか持っていませんでしたが、今回で、生活や仕事の面での土木女子の姿が明確になりました。

幅広い職種の方のお話が聞けた。自分のやりたいことを追求し、土木の世界で生きていく勇気が湧いた。

仕事にやりがいを持って取り組んでいることが感じ取れました。

自分が知りたかった、現場で働く方の生の声が聞けたから良かった。また、その方々が楽しさややりがいを感じている雰囲気を感じ、安心した。（もちろん、つらいこともあると仰っていましたが）

視野が広がったように思います。

女性で土木で働く方とお話できて、素直に不安な気持ちを言うことができた。自分がこれからどうしたいか、少し見えてきたし、頑張っている先輩方を見て、自分も頑張ろうと思えた。

今日は貴重な機会を与您くださりありがとうございました。実際に土木の仕事をしている方の話を聴いて、将来の不安が消えました。

元気が出ました。